

『向島の豊かな自然と生きものたち』

第22回 裏と表

いろいろな昆虫採集こんちゅうさいしゅうをやっていると、だんだんと好きになっていく虫と、次から次つぎに見つけるほかの虫に興味きょうみが移うつっていく事もあり、干ヨウが好きで始めた虫探しも、気が付くとカミキリムシヤトンボ採集さいしゅうがおもしろく楽しくなったり、カブトムシを探して樹液じゅえきの出ている木に行くとカサブンの仲間なかまがたくさんいて、いつの間にか標本箱ひょうぽんばこにカサブンがいっぱいになっている事もあります。

そんな楽しくゆかいな昆虫採集こんちゅうさいしゅうのなかで、真冬のある日、翅はねを閉じて枯葉かれはの上でじっとしている、まるで木の葉のような干ヨウを見つけたときの感動かんどう!!!
枯葉かれはの模様もようにそっくりに擬態ぎたいした干ヨウの翅はねの不思議ふしぎ!!!

それは、表の色や模様とは大違いの、まるで木の葉のような翅はね！不思議だな一っと思おもいました。

今回こんかいは、干ヨウの同種どうしゅを2匹ずつ並べて、翅はねの裏と表のちがいを見比べてもらいたいと思おもいます。

花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ
つるかめクラブ